



体協第92号  
平成31年4月24日

鳥取県知事 平井 伸治 様

公益財団法人鳥取県体育協会  
会長 中永 廣樹



平成30年度事業報告書(鳥取県立布勢総合運動公園)について

のことについて、鳥取県立布勢総合運動公園の管理運営に関する協定書第10条の規定に基づき別紙のとおり提出します。

# 平成30年度 事業報告書

施設名：鳥取県立布勢総合運動公園

指定管理者 公益財団法人鳥取県体育協会

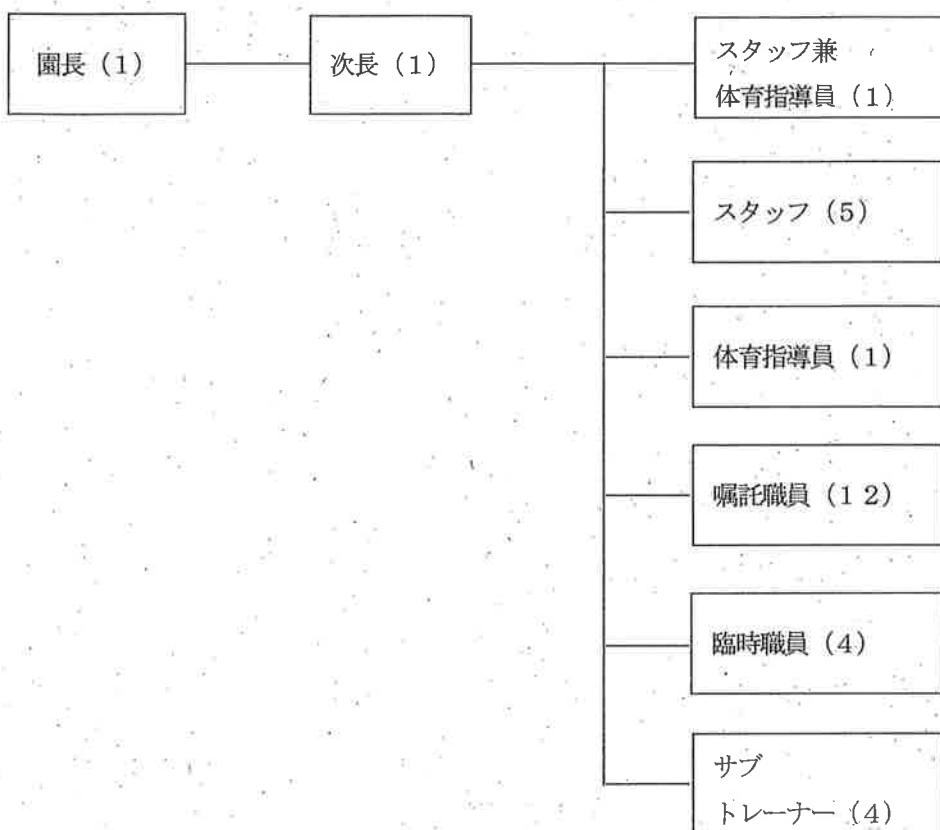
## 目 次

- 1 管理施設の管理の業務の実施状況
  - (1) 管理体制
  - (2) 管理業務実施状況
- 2 管理施設の利用に係る利用者の利用状況及び料金の収入の実績
- 3 管理施設の管理に係る経費の収支状況
- 4 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況
- 5 その他
  - (1) 利用促進の状況
  - (2) 管理上成果等特記事項

## 1 管理施設の管理の業務の実施状況

### (1) 管理体制

#### ア 管理体制図



#### イ 実施体制

施設の管理責任者として園長を配置し、事務総括として次長1名、経理を主に担当する職員（スタッフ・嘱託職員）3名、事務・受付を主に担当する職員（スタッフ、嘱託職員、臨時職員）5名、体育指導員・トレーニングルーム指導を担当する職員（体育指導員、スタッフ、嘱託職員）5名、施設管理・電気・機械設備管理職員（スタッフ、嘱託職員）4名、公園美化業務を担当する職員（嘱託職員）3名、夜間対応職員（臨時職員）3名、計25名で管理運営を行っている。

更に、トレーニングルームには民間ボランティア制度により、サブトレーナーを4名委嘱配置し、管理運営を充実させている。

(2) 管理業務実施状況

事業内容		実施状況(成果)
①公平な利用の確保	1 インターネットによる利用申込サービスの実施	・とつり施設予約サービスを活用し、自宅から利用申込が出来るサービスを充実させ、利便性の向上に努めた。また、インターネット利用申込み登録の推進を実施した。
	2 年間利用調整会の実施	・平成32年度の中国大会以上の大規模な大会やイベント等を決定する、大規模施設利用調整会を実施した。(8/24) ・平成31年度の県大会、地域の大会、イベント等を決定する、施設利用調整会を実施した。(2/1)
	3 施設の利用に係る許可、利用料金の徴収等	・「施設利用申込マニュアル」に基づき、適正に利用の許可、措置命令、許可の取り消しを実施した。 ・「利用料減免の取扱要領」に基づき、適正に減免の許可を実施した。 ・「施設利用申込マニュアル」に基づき、適正に利用料金の徴収、返還を実施した。 ・利用の申し込み、料金の徴収等の手続きについては、各種利用券を発行するなど簡略化を実施し、利便性の向上に努めた。
	4 県外合宿利用者の対応	・「施設利用申込マニュアル」に基づき、4月1日から先着順に随時受付を実施した。
②施設管理	1 施設設備の管理	・施設管理マニュアルに基づき、施設設備等の維持管理を実施した。 ・職員による日常点検及び専門業者による定期点検を実施し、異常個所の早期発見、事故等の未然防止に努め、故障等の不具合が発生した場合は、早急に修繕を実施した。 ・利用者の要望に応え、利便性の向上に繋がる修繕を実施し、サービス向上に努めた。
	2 備品の管理	・定期的に備品の点検を行い、適正な維持管理を実施した。 ・年に1回棚卸しを行い、備品台帳と照合のうえ、個数や状態を確認し、県に報告した。 ・故障等の不具合が発生した場合は、早急に修繕を実施した。
	3 日常点検・定期点検による異常個所の早期発見と迅速な対応	・公園巡回マニュアルに基づき、1日2回(午前、午後)巡回を行い、異常個所の早期発見に努め、異常が発生した場合は、使用禁止措置及び修繕を実施した。 ・軽微な修繕については、職員が修繕を実施するなど、コスト削減に努めた。
	4 専門業者による外部委託	・法定検査機関による業務、高度の専門性を要する業務、コスト的・技術的に効果的である業務については、引き続き外部委託を実施した。 ・遊具の定期点検については、仕様書を上回る年2回の点検を実施し、利用者の安全確保に努めた。
	5 利用者のニーズに沿った施設管理	・利用者の声やアンケート調査の結果を反映させた施設管理を実施した。 ・大会やイベントの準備等で早朝からの利用を要望された場合、大会等の時間に合わせて柔軟に対応した。 ・年末年始の休園日について、ランニングやウォーキング等で利用される方が多いため、第1駐車場を開放し、利便性の向上に努めた。
③競技スポーツ・生涯スポーツ・レクリエーション活動の振興	競技スポーツ振興	競技スポーツ振興
		(1)ガイナーレ鳥取の支援と協力 ・平成20年から平成25年まではガイナーレ鳥取の練習会場として施設を優先的に提供していたが、平成26年から米子に拠点移動したことにより、以降の利用実績はなし。
		(2)国体選手強化への支援、協力 ・競技団体が実施する、強化合宿・強化練習会の会場として協力した。 ・各競技へ監督、コーチ、選手として職員を派遣した。 ・国体強化選手を対象として、陸上競技場トレーニングルームの利用料金を減免した。
		(3)小学生の陸上競技の普及、振興 ・小学生を対象とした陸上教室(3教室)を開催し、陸上競技の普及・振興を図った。 ・陸上短期集中教室を開催し、競技力向上に努めた。
		1 (4)運動部活動推進事業への協力、支援 ・職員を学校部活動の指導者として派遣した。
		(5)全国規模のスポーツイベントの開催 ・2018布勢スプリント(6/2,3) ・第49回全国中学校サッカー大会(8/16~23) ・第39回全日本マスターズ陸上競技選手権大会(9/21~24) ・ワールドカデットチャレンジ大会(10/13~11/2) ・なでこジャパン戦練習会場(11/5~10) ・宝くじスポーツフェアドリームベースボール(11/21~23) ・2018-2109Wリーグレギュラーシーズン(12/8,9) ・全日本バドミントンジュニア研修合宿(1/4~7) ・鳥取マラソン2019(3/9,10) ・第45回全日本クラブバスケットボール選手権大会(3/15~18) ・第34回全国高等学校新体操選抜大会(3/20~23)
	2 スポーツ・レクリエーション振興事業	スポーツ・レクリエーション振興事業
		(1)総合型スポーツクラブの育成支援 ・陸上競技場ロビーに総合型スポーツクラブの情報コーナーを設置し、周知を行った。
		(2)高齢者スポーツ大会の協力、支援 ・東部地区高齢者健康運動会へ職員を派遣し、準備運動等の協力・支援を行った。
		(3)ニュースポーツ・レクリエーション大会等の支援、開催 ・年間を通して、グラウンド・ゴルフ大会の開催、鳥取県民スポーツ・レクリエーション大会の支援・協力を行った。
	3 スポーツイベント、教室の開催	スポーツイベント、教室の開催
		(1)スポーツ教室の開催 ・大人から子どもまで参加者のニーズに応えるスポーツ教室を開催した。(別紙資料1)
		(2)スポーツイベントの開催 ・大人から子どもまで参加できる様々なスポーツイベントを開催した。(別紙資料2)
		(3)障がい者スポーツ教室の開催 ・障がい者スポーツ教室を2教室開催した。(別紙資料1)
	4 自然体験型・交流型イベントの開催	自然体験型・交流型イベントの開催
		(1)公園のPRや利用促進、情報発信のための各種イベントの開催 ・県民誰もが参加でき、楽しめるイベントを開催した。(別紙資料2)
		(2)学習体験プログラムの提供 ・クリスマス寄せ植え教室等、選べる4つの学習体験プログラムを提供した。(別紙資料2)

事業内容		実施状況(成果)
④利用者へのサービス	1 ロビーの有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ教室、イベント、施設等のチラシ・ポスターを掲示し、情報提供を実施した。</li> <li>・県民体育館2階ロビーに無料卓球台1台を設置し、多くの方が利用され、利用者数の増加に繋がった。</li> <li>・鳥取県にゆかりのある力士、オリンピック選手の記念品をロビーに展示した。</li> <li>・逸ノ城閣の布勢運動公園勤務時の全日本実業団優勝の綱とその他グッズをロビーに展示した。</li> <li>・2007年大阪世界陸上、2015年北京世界陸上ジャマイカチーム事前合宿の記念パネル等を展示了。</li> <li>・気軽に健康チェックができる、血圧計、身体測定器をロビーに設置した。</li> </ul>
	2 公園案内看板・パンフレットの外国语版作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内の施設案内看板に英語、韓国語を記載し、誰もがわかりやすい案内表示を実施した。</li> <li>・英語、韓国語のパンフレットを作成し、利用者に配布した。</li> </ul>
	3 資格証明証等の発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者及び障がい者等の減免利用者に資格証明証を発行し、申込手続きを簡略化した。</li> <li>・利用頻度が高い利用者に対して施設利用登録券を発行し、申込手続きを簡略化した。</li> </ul>
	4 自動販売機の設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内に41台の清涼飲料水、アイスクリーム、栄養補助食品の自動販売機を設置し、利便性の向上に努めた。</li> <li>・JOCの支援事業としてオリンピック支援自動販売機1台を陸上競技場に設置した。</li> <li>・全ての人にとって優しいユニバーサルデザインの自動販売機を導入した。</li> </ul>
	5 公園内の掲示板等の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の行事のほか、スポーツ教室や各種イベント等のPRポスター等を掲示した。</li> <li>・県民体育館トレーニングルームの混雑状況をPC画面に表示した。</li> <li>・県民体育館窓口にPM2.5による大気環境状況をPC画面に表示した。</li> </ul>
	6 高齢者・障がい者に配慮した公園づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耳の不自由な方が気軽に筆談を申し出でいただけるよう「耳マーク」を受付窓口に設置した。</li> <li>・目に見えない障がいや、内臓疾患者に優しい「ハートプラスマーク」を設置した。</li> <li>・「公共サービス窓口における配慮マニュアル」を参考に、障がいのある方に心のこもったサービスを実施した。</li> <li>・職員研修として、手話研修を実施した。</li> <li>・イベント福祉プログラムを実施した。</li> <li>・高齢者、障がい者を対象としたスポーツ教室を開催した。</li> <li>・貸出用車いすを陸上競技場・県民体育館ロビーへ常設した。</li> <li>・雨天練習場入口と陸上競技場外周トイレに車イス用スロープを設置した。</li> <li>・第1駐車場の身障者用・ハートフル駐車場に雨を防ぐ屋根を設置した。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインの推奨(施設の案内看板、掲示物等)</li> <li>・陸上競技場内、雨天練習場、体育馆に車いす対応の冷水器を設置した。</li> <li>・陸上競技場にエレベーターを新設した。</li> <li>・陸上競技場3Fに車いす席を増設した。</li> </ul>
	7 鳥取県民の日の無料開放	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりの日:5月3日～5日</li> <li>・都市緑化月間:10月第3週曜日～金曜日の5日間</li> <li>・県民の日:9月12日と9月の第2土曜日及びその翌日</li> </ul>
	8 受動喫煙防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内を全面禁煙とし、各施設外に喫煙場所を設置することで分煙を実施した。</li> </ul>
	9 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニューススポーツ用具の無償貸出を実施し、学校や地域のレクリエーション活動への協力・支援を行った。</li> <li>・トレーニングルームを利用される方に、腰ベルトの無料貸出しを行った。</li> <li>・体育馆内を利用される方に、スリッパ及び室内シューズの無料貸出しを行った。</li> <li>・怪我の応急処置用として、氷を無料提供した。</li> <li>・ブレイルームの無料開放や、授乳室の設置により、親子が利用しやすい環境を整備した。</li> <li>・園内に無料で利用できるバスケットゴールを設置した。</li> <li>・桜の季節にポンポリを設置するなど、四季折々の公園を演出した。</li> <li>・地元業者と連携し、連休に大型遊具の設置、移動販売車による飲食の販売を実施した。</li> <li>・外国人観光客の受け入れや利用者の利便性向上のため、Wi-Fi環境を整備した。</li> <li>・コピー、FAXの有料サービスを実施した。</li> </ul>
⑤収入確保と経費の削減	1 収入の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ教室、イベントを開催し収入の確保に努めた。</li> <li>・自動販売機の販売手数料を徴収し、収入の確保に努めた。</li> </ul>
	2 経費の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が節電・节水を徹底し、経費の削減に努めるとともに、貼紙等により利用者にも節電・节水を啓発した。</li> <li>・陸上競技場内通路をセンサー式蛍光灯に更新した。</li> <li>・冷暖房の設定温度を定め、電気代及び重油等の経費の削減に努めた。</li> <li>・園内外灯及び各施設のLED化に努め、交換等は職員が施工し、経費の削減に努めた。</li> <li>・職員の特性を活かし、修繕業務等を職員自らが実施することで、経費の削減に努めた。</li> <li>・外部委託業務を複数年(5年)の競争入札し、委託費を削減した。</li> </ul>
⑥環境に配慮した施設管理	1 環境管理システム(TEAS)の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県版環境管理システム(TEASⅡ種)の認証登録を受け、定期審査で指摘事項なし。</li> <li>・大気汚染防止法に基づき、「ばい煙測定を実施した。</li> <li>・ペットボトルのキャップ、ブルタブを回収するなど、リサイクル活動を実施した。</li> <li>・各照明をLEDに更新した。</li> <li>・利用者にゴミの持ち帰りをお願いするとともに、園内のゴミ箱を減らし、ゴミの削減に努めた。</li> <li>・印刷ミス削減の徹底及び裏紙として再使用に努めた。</li> <li>・「クールビズ」「ウォームビズ」を実施した。</li> <li>・園内駐車場でのアイドリングストップの啓発した。</li> <li>・エコマーク、グリーンマーク製品の購入を実施した。</li> <li>・冷暖房の設定温度の徹底(冷房28°C、暖房18°C)</li> </ul>
	2 資源の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内で発生する枯葉、剪定屑、芝屑、を堆肥として再利用した。(県民に無料配布)</li> <li>・ペットボトルのキャップ、缶のブルタブなど有効資源として再利用した。</li> <li>・園内で発生するゴミを職員が分別し、廃棄物のリサイクル品目を増やすことで4R運動を実施した。</li> </ul>

事業内容			実施状況
⑦ 広報活動	1 ホームページの充実		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページをリニューアルすることで、Facebookなど充実した内容に更新した。</li> <li>・(公財)鳥取県体育協会、県立体育施設等とリンクさせ、より多くの情報を発信した。</li> <li>・スポーツ教室、イベント等の開催要項をホームページからダウンロードできるようにし、利便性の向上に努めた。</li> </ul>
	2 報道機関への資料提供		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞、テレビ、県及び市報等へスポーツ教室、イベント、各行事等の情報を提供し、多くの県民へ周知した。</li> </ul>
⑧ 緊急時の対応等	1 火災・灾害・事故等の防止		<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時マニュアルに基づき、緊急時の体制を整備した。</li> <li>・自衛消防隊を組織し、消防・避難訓練を年2回実施した。</li> <li>・緊急地震速報システム(Jアラート)を活用した行動訓練を年1回実施した。</li> <li>・専門業者による消防用設備(消火器消火栓、火災報知機等)の点検、検査を年2回実施した。</li> <li>・職員による1日2回(午前、午後)の巡回を徹底し、異常が発生した場合は、速やかに立入禁止措置及び修繕工事を実施した。</li> <li>・AED、救急箱など“緊急資材”的ほか、災害を想定した各種資材を常備した。</li> <li>・インフルエンザ、デング熱等の感染症への対策として、アルコール消毒液や防虫剤等を園内に設置した。</li> </ul>
	2 スポーツ活動時の事故防止		<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動時の熱中症を予防するため、WBGT計の貸出、熱中症指数を掲示するなど、事故防止に努めた。</li> <li>・応急処置に必要な備品等を常備した。</li> <li>・職員による施設及び用器具の日常点検を実施した。</li> </ul>
⑨ 情報管理	3 不審者等の防止		<ul style="list-style-type: none"> <li>・不審者対応マニュアルに基づき、利用者に対して情報提供、注意喚起を実施した。</li> <li>・園内21ヶ所に監視カメラを設置した。</li> <li>・防犯のため、園内の夜間警備を委託した。</li> <li>・職員による1日2回(午前、午後)の巡回を徹底し、未然防止に努めた。</li> </ul>
	4 AEDの管理		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設7箇所にAEDを設置した。</li> <li>・緊急時にAEDが正常に動作するよう、日常点検を実施した。</li> <li>・職員全員がAEDを使用できるよう、心肺蘇生法、AED取扱いの研修を年2回実施した。</li> </ul>
⑩ 行政との連携確保	1 個人情報の管理		<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県に準じた「個人情報保護規程」を制定し、個人情報を適正に管理した。</li> <li>・マイナンバーについては、特定個人情報事務取扱担当者を配置し、適正に管理した。</li> </ul>
	2 情報の公開		<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県情報公開条例に準じた「情報公開規程」を制定し、保有する情報の公開に係る必要な事項を定め、適正に情報を公開した。</li> </ul>
⑪ 地域等との連携	1 県の方針や施策に協力		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネーミングライツについて、布勢総合運動公園の愛称「コカ・コーラ ポトラーズジャパン」の定着、周知、普及を徹底。また、公園内の自動販売機をすべて、ネーミングライツ企業の自動販売機を設置した。</li> <li>・障がい者スポーツの拠点施設として、施設のバリアフリー化を推進した。</li> </ul>
	2 災害発生時の連携確保		<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月に発生した記録的大雨による災害時に、緊急避難場所として協力するとともに、避難者の受け付、誘導、物資の運搬等職員が対応した。</li> <li>・緊急地震速報システム(Jアラート)を活用した。</li> <li>・球技場を災害時の広域搬送拠点(SCU)として協力した。</li> <li>・球技場にSCU資機材倉庫を設置した。</li> </ul>
⑫ 地域等との連携	1 地域の声を反映した施設管理		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部評価委員会を開催した(3/14)</li> </ul>
	2 ボランティアとの連携 地域貢献		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度ボランティア活動(園内清掃)の受け入れを行った。 松保地区長生会(4/11) (株)中電工地域社会貢献活動(11/9)</li> <li>・職場体験実習の受け入れを行った。 鳥取市立湖南学園(6/12~15) 鳥取市立湖東中学校(6/18~21) 鳥取市立高草中学校(6/25~28)</li> <li>・インターンシップの受け入れを行った。 鹿屋体育大学(9/5~18)</li> <li>・地元の学校、地域、企業等に体育指導員を派遣。</li> <li>・委託業務や修繕、消耗品の購入等は、県内業者への発注に努め、地域活性化に貢献。</li> </ul>

#### (資料1) スポーツ教室の参加状況

## (資料2) 平成30年度イベント一覧

イベント名		期日	場所	回数	人数	内 容
園長杯争奪GG大会		5/17・7/12 10/25・12/7・ 3/19	陸上・補助	5	—	1,885 チーム全員で力を合わせて競う団体戦。
布勢GG大会・男女別個人戦		4/9 9/13	—	2	—	男女別で個人の技を競うGG大会。
フレッシュ・グラスGG大会		6/15	—	1	—	夏芝が映え、鮮やかなグリーンの上で実施するGG大会。
布勢サマーショートコースGG大会		8/9	—	1	—	夏の暑さよりもさらに熱く競うGG大会。
布勢サマーGG・ミックスペア大会		8/23	陸上競技場	1	99組	男女ペアを組み、2人の力を合わせて競うGG大会。
布勢GGショートコースランwand		11/8	—	1	—	普段よりコースを短くすることで、女性が参加しやすいGG大会。
さよならGG大会in布勢		12/13	—	1	—	年を締めくる最後のGG大会。
新春布勢GG大会		1/22	—	1	—	新春を飾るGG大会。
布勢初花GG大会		2/21	—	1	—	年間で最も寒くなるGG大会。
布勢サッカー大会		10/27・3/16	球技場	2	42チーム	小学生を対象に公園内の芝生の上で実施するサッカー大会。
布勢ナイターサッカー大会		8/11	球技場	1	14チーム	夏の暑さを避け、ナイト一設備を利用して実施するサッカー大会。
布勢ピシンボン大会		6/20・10/12・2/20	サブアーナ	3	—	新春を飾るGG大会。
布勢ニックスタブルス卓球大会		8/25	メインアーナ	1	139組	初心者から中級者を対象に気軽に参加でき、普段の練習の成果を試す卓球大会。
布勢親子ダブルス卓球大会		3/9	サブアーナ	1	52組	親と子ども(小学生)がタッグを組み、絆を深める卓球大会。
ナイターフットサル大会		6/16	陸上競技場	1	—	己の記録に挑む陸上競技記録会。
クライミング体験教室in布勢		8/19・2/9	サブアーナ	2	—	県内には数少ないロッククライミングの施設を使用して、普及・体験を目的とした教室。
コーディネーショントレーニング＆スプリント講座		9/29・12/23	サブアーナ	2	—	運動を楽しくすることによって、また様々な動きをすることで運動能力の発達を促す。
布勢剣道練成大会		1/20	サブアーナ	1	22チーム	小学生を対象に様々な選手と試合や稽古をする練成会。
奥原希望氏ハドミントン教室(基金事業)		6/5	メインアーナ	1	—	現役メダリスト日本代表の奥原希望さんを招いて、ハドミントンの普及・技術の向上を目的とした教室。
ALL但馬・因幡地区中学校対抗陸上競技大会		8/11	陸上競技場	1	—	兵庫県但馬地区・鳥取県東部地区の中学生による合同陸上競技大会を実施し、ジオパーク等のつながりを通じて両地区的競技向上や、スポーツ交流の促進を図る。
緑の感謝祭		11/3	陸上・中央広場	1	—	公園利用者に感謝の気持を込めて実施する、誰もが楽しめる総合型イベント。
布勢フリーマーケット		5/4・11/3	親水広場周辺	2	—	普段使わなくなった日用品等をフリーマーケットに出品し、再利用してもらう。
布勢子ども祭り(春)		5/3～5	親水広場周辺	1	—	子どもの日に合わせて遊具などの設置を行い、子ども達に楽しんでもらうイベント。
布勢子ども祭り(秋)		9/15～17	親水広場周辺	1	—	子どもから大人まで楽しく過ごせる遊具を設置し、当園をより一層楽しんでもらうイベント。
ミニ遊園地		4月～11月	おもしろ広場周辺 中央広場	23	—	(原則 土日祝祭日に運行とするが天候や施設利用状況により運休有)
体験自然のこだり		8/4	防音土手周辺	1	—	園内の自然に触れながら、園内に生息するカブトムシ深掘集を目的としたイベント。
カブトムシ観察ウォーク		10/3	防音土手周辺	1	—	園内を散策しながらキノコを観察し、採取します。専門の講師によるキノコの解説を受けます。
自然遊びプログラム		芝生広場	—	—	申込無	園内にある芝生施設を使って、当公園のスタッフが鬼になって追いかける、昔ながらの「鬼ごっこ」を実施。
福祉プログラム		トレーニングルーム	2	—	15	障がい者や高齢者を対象に簡単な運動指導を行います。
園芸プログラム		研修室	1	—	26	寄せ植えやプランター、クリスマスリースなどを作ります。
環境教育プログラム		9/3～5 9/17～19	園内広場	2	—	エコ活動を行います。エコ風船、枯葉、枯木のリサイクル活動等。堆肥の無料配布
合計人数					19,919	



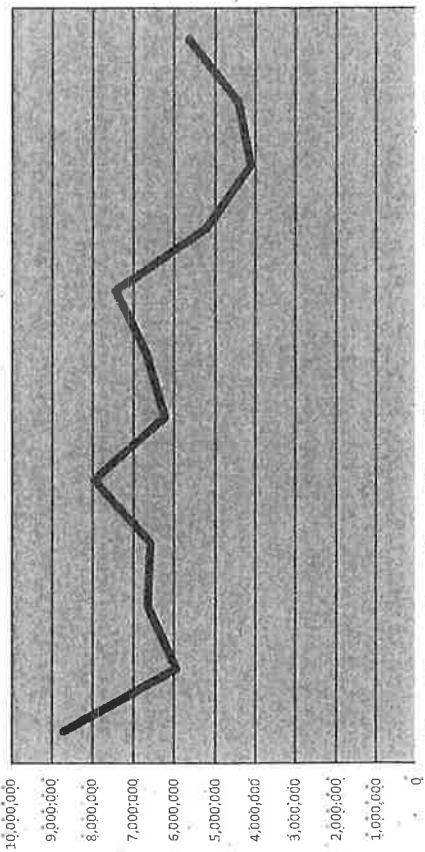


## 平成30年度(収益)

鳥取県立布勢総合運動公園

区分	施設使用料				施設使料収益				小計				イベント収益				雑収益				月計(A)				施設使用料額(B)				(A)-(B)			
	施設使用料	設備使用料	電灯使用料	冷房使用料	暖房使用料	暖房使用料	小計	小計	コピーニー	売店手飲料	小食・古民家料	その他	小計	自動販売機料	教室参加料	手数料	収益	月計(A)	施設使用料額(B)	月計(A)	施設使用料額(B)	月計(A)	施設使用料額(B)	月計(A)	施設使用料額(B)	月計(A)	施設使用料額(B)	月計(A)	施設使用料額(B)			
4月	2,839,620	266,070	154,000	0	5,400	3,265,090	276,000	4,830	0	4,410	5,713	0	14,953	0	5,185,420	8,741,463	2,810,000	7,440,000	1,301,163													
5月	2,842,615	426,360	294,260	0	23,500	3,586,735	457,200	5,510	1,205	7,140	4,028	0	17,983	658,914	1,218,010	5,938,742	2,980,000	5,390,000	5,390,000	548,742												
6月	3,164,410	362,630	179,130	57,300	0	3,753,470	360,900	7,680	7,387	4,790	8,359	0	28,216	1,021,574	1,469,780	6,643,940	2,970,000	5,610,000	5,610,000	1,033,940												
7月	3,624,250	274,740	242,130	419,900	0	4,561,020	410,000	8,990	10,355	15,290	4,952	0	39,587	989,225	568,880	6,578,712	3,890,000	5,885,000	5,885,000	693,712												
8月	2,582,040	156,630	172,750	67,300	0	2,978,720	409,500	9,710	57,001	3,700	3,980	34,383	108,774	1,176,706	3,291,280	7,964,980	3,940,000	8,310,000	8,310,000	△ 345,020												
9月	3,075,850	582,660	198,500	172,600		4,029,610	409,700	2,620	5,910	7,700	4,763	32,985	53,978	952,552	780,150	6,225,980	3,400,000	5,700,000	5,700,000	525,980												
10月	3,490,845	362,840	957,880	1,000		4,812,365	460,500	6,700	5,105	2,420	5,519	0	19,744	967,210	411,330	6,671,149	3,310,000	5,380,000	5,380,000	1,291,149												
11月	3,082,620	283,600	450,630			88,300	3,905,150	492,100	4,570	8,835	440	5,427	27,033	46,305	951,393	2,036,610	7,431,558	3,100,000	6,100,000	6,100,000	1,331,558											
12月	2,434,350	254,760	319,010			167,900	3,176,020	698,500	1,870	0	520	4,207	0	6,597	692,080	643,200	5,216,397	3,430,000	5,380,000	5,380,000	△ 143,603											
1月	2,377,885	142,240	210,500			234,600	2,965,025	293,000	850	7,225	70	0	5,000	13,145	442,945	388,430	4,102,545	2,480,000	3,767,000	3,767,000	335,545											
2月	2,217,410	207,190	68,250			135,500	2,628,410	355,500	2,830	3,000	250	5,233	0	11,313	424,113	997,740	4,411,076	1,780,000	2,730,000	2,730,000	1,687,076											
3月	2,923,075	305,230	352,300			429,800	4,010,405	519,000	5,450	△ 56,328	930	0	0	△ 49,948	1,134,460	33,820	5,647,737	3,370,000	5,070,000	5,070,000	577,737											
合計	34,854,630	3,624,950	3,599,340	718,100	1,085,000	43,682,020	5,141,900	61,510	49,695	47,660	52,181	99,401	310,547	9,421,172	17,024,650	75,580,289	37,460,000	66,742,000	8,838,289													

## 月別収益



### 3 管理施設の管理に係る経費の収支状況

(単位：円)

	科目	金額
収入	施設使用料収益	43,682,020
	教室参加料収益	17,024,650
	イベント収益	5,141,900
	雑収益	310,547
	自販機手数料	9,421,172
	県委託料	263,026,254
収入合計		338,606,543
支出	給料手当	47,445,825
	賃金	3,222,000
	福利厚生費	11,654,411
	報酬	910,292
	職員手当	17,485,505
	旅費交通費	583,470
	通信運搬費	1,022,185
	消耗品費	8,620,594
	修繕費	12,247,819
	印刷製本費	1,462,684
	燃料費	6,409,596
	光熱水料費	52,618,450
	賃借料	1,701,799
	保険料	1,957,866
	租税公課	6,576,446
	リース料	132,120
	報償費	2,870,082
	食糧費	84,060
	手数料	3,747,230
	委託料	157,784,170
	負担金補助	68,939
	雑損失	1,000
支出合計		338,606,543
収入合計-支出合計		0

4 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働条件

労働条件等報告書

項目	条件等	備考(※記載上の注意)
1 職種	常勤正職員	※常勤正職、非常勤(嘱託)、臨時等の職種別に作成してください。
2 契約期間	無	※期間の定めの有無。定めがある場合は、その年数。
3 就業の場所	鳥取県立布勢総合運動公園	
4 労働条件の提示書面	・職員就業規則 ・労働条件通知書	※就業規則、労働条件通知書など労働条件を明示している書面の別を記入してください。
5 始業・就業時刻、休憩時間等	(1)始業 8時30分 終業22時15分 ※「交代制」の場合 次の勤務時間の組み合わせによる。 ・始業 6時30分 終業15時15分 ・始業 7時00分 終業15時45分 ・始業 7時30分 終業16時15分 ・始業 8時00分 終業16時45分 ・始業 8時30分 終業17時15分 ・始業 10時45分 終業19時30分 ・始業 11時30分 終業20時15分 ・始業 12時30分 終業21時15分 ・始業 13時30分 終業22時15分 ・始業 11時30分 終業20時15分 (2)休憩時間45分 (3)所定労働時間を越える労働の有無：有 (4)労働時間に係る協定の有無：無	※時間外勤務、変形労働時間制などに係る協定の有無、内容についても記入してください。
6 休日	・定例日の場合 毎週 曜日 ・非定例日の場合 週休2日（4週に通じ8日間） 年末年始（12月29日から1月3日）	
7 休暇	(1)年次有給休暇 ・曆年で与え、1年について20日 ・2月以降に新たに採用された職員のその年の年次休暇は、別表に定めている。 (2)その他の休暇 ・有給：年次休暇及び特別休暇 ・無休：介護休暇	
8 賃金	(1)賃金 月給143,000円以上 日給 円以上 時間給 円以上 (2)諸手当の額及び計算方法 ・通勤手当、住居手当 鳥取県の通勤手当認定要領及び住居手当認定要領による。 (3)割増賃金 鳥取県の職員の休養に関する条例による。 (4)賃金締切日 每月 末日 (5)賃金支払日 每月 21日 (6)賞与 有(時期 6月(175.5/100)、12月(194.5/100)、3月(40/100)) (7)昇給 有(時期 4月)	※諸手当の詳細は別紙可

	(8)平均給与月額 円	
9 退職金	中小企業退職金共済制度 給与月額を12で割った額の直近下位の掛け金を適用する。ただし、16,000円を下限とする。	※中小企業退職金共済制度、又は独自の退職金制度等の加入状況を記入してください。
10 健康診断	健康診断を毎年1回行う	
11 その他		

労働条件等報告書

項目	条件等	備考(※記載上の注意)
1 職種	嘱託職員(常勤)	※常勤正職、非常勤(嘱託)、臨時等の職種別に作成してください。
2 契約期間	有(1年)	※期間の定めの有無。定めがある場合は、その年数。
3 就業の場所	鳥取県立布勢総合運動公園	
4 労働条件の提示書面	・嘱託職員就業規則 ・労働条件通知書	※就業規則、労働条件通知書など労働条件を明示している書面の別を記入してください。
5 始業・就業時刻、休憩時間等	(1)始業8時30分 終業22時15分 ※「交代制」の場合 次の勤務時間の組み合わせによる。 ・始業 6時30分 終業 15時15分 ・始業 7時00分 終業 15時45分 ・始業 7時30分 終業 16時15分 ・始業 8時00分 終業 16時45分 ・始業 8時30分 終業 17時15分 ・始業 10時45分 終業 19時30分 ・始業 11時30分 終業 20時15分 ・始業 12時30分 終業 21時15分 ・始業 13時30分 終業 22時15分 ・始業 14時30分 終業 20時15分 (2)休憩時間45分 (3)所定労働時間を越える労働の有無:有 (4)労働時間に係る協定の有無:無	※時間外勤務、変形労働時間制などに係る協定の有無、内容についても記入してください。
6 休日	・定例日の場合 毎週 曜日 ・非定例日の場合 週休2日(4週に通じ8日間) 年末年始(1月29日から1月3日)	
7 休暇	(1)年次有給休暇 ・6ヶ月間継続勤務した場合 16日 ・継続勤務6ヶ月以内の場合 2ヶ月経過で 2日 (2)その他の休暇 ・有給:年次休暇及び特別休暇 ・無休:介護休暇	
8 賃金	(1)賃金 月給129,500円以上 日給 円以上 時間給 円以上 (2)諸手当の額及び計算方法 ・通勤手当、住居手当 鳥取県の通勤手当認定要領及び住居手当認定要領による。 (3)割増賃金 鳥取県の職員の休養に関する条例による。 (4)賃金締切日 毎月 末日 (5)賃金支払日 毎月 21日 (6)賞与 有(時期 6月(50/100)、12月(50/100)、3月(40/100)) (7)昇給 無(時期 月) (8)平均給与月額 円	※諸手当の詳細は別紙可

9 退職金	無	※中小企業退職金共済制度、又は独自の退職金制度等の加入状況を記入してください。
10 健康診断	健康診断を毎年1回行う	
11 その他		

## 労働条件等報告書

項目	条件等	備考(※記載上の注意)
1 職種	嘱託職員(非常勤)	※常勤正職、非常勤(嘱託)、臨時等の職種別に作成してください。
2 契約期間	有(1年)	※期間の定めの有無。定めがある場合は、その年数。
3 就業の場所	鳥取県立布勢総合運動公園	
4 労働条件の提示書面	・嘱託職員就業規則 ・労働条件通知書	※就業規則、労働条件通知書など労働条件を明示している書面の別を記入してください。
5 始業・就業時刻、休憩時間等	(1)始業8時30分 終業15時15分 ※「交代制」の場合 次の勤務時間の組み合わせによる。 ①始業 8時30分 終業15時15分 ②始業 9時00分 終業13時00分 ③始業17時15分 終業21時15分 ④始業17時15分 終業22時15分 (2)休憩時間 ①のみ45分 (3)所定労働時間を越える労働の有無:無 (4)労働時間に係る協定の有無:無	※時間外勤務、変形労働時間制などに係る協定の有無、内容についても記入してください。
6 休日	・定例日の場合  ・非定例日の場合 4週に通じ8日以上	
7 休暇	(1)年次有給休暇 労働基準法による (2)その他の休暇 ・有給: ・無休:	
8 賃金	(1)賃金 月給 円以上 日給 円以上 時間給 770円以上 (2)諸手当の額及び計算方法 ・ 手当 円 計算方法 ・ 手当 円 計算方法 ・ 手当 円 計算方法 (3)割増賃金 ・所定労働時間外 % ・休日 % (4)賃金締切日 毎月 末日 (5)賃金支払日 毎月 10日 (6)賞与 有(時期、金額)・無 (7)昇給 有(時期)・無 (8)平均給与月額 円	※諸手当の詳細は別紙可
9 退職金	無	※中小企業退職金共済制度、又は独自の退職金制度等の加入状況を記入してください。
10 健康診断	無	
11 その他		

## 5 その他

### (1) 利用促進の状況

事業内容	実施状況
○オリンピック選手やトップアスリートとのふれあい・交流 (子ども達がトップアスリートに触れることにより、夢や感動を与えられる機会を提供)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とつとりジュニアスポーツフェス2018を開催した。(4/28,29)</li> <li>・世界選手権金メダリスト奥原希望選手によるバドミントン教室を開催した。(6/5)</li> <li>・2018布勢スプリントを開催した。(6/2,3)</li> </ul>
○障がい者支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者スポーツ初級指導員7名、が在籍し、指導・支援体制を整えている。</li> <li>・障がい者を対象としたスポーツ教室を開催した。</li> <li>・全国障害者スポーツ大会バスケットボール競技中四国ブロック予選会の大会運営の協力・支援を行った。(5/25～27)</li> <li>・鳥取さわやか車いすマラソンの大会運営の協力・支援を行った。(9/9)</li> <li>・障がい者を2名雇用し、障がい者の就労機会の確保に努めた。</li> <li>・全国障がい者スポーツ大会や強化合宿に、監督及びコーチとして職員を派遣した。</li> <li>・カラーユニバーサルデザインを推奨した。(施設の案内看板、掲示物等)</li> </ul>
○利用者の利便性の向上 (施設の空きスペースを有効活用することで、利用促進及び利用者の利便性に寄与)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民体育館2階ロビーに卓球台を1台設置した。</li> <li>・中央広場、モニュメント広場にバスケットゴールを設置した。</li> <li>・逸ノ城閣の布勢運動公園勤務時の全日本実業団優勝の綱とその他グッズを1階ロビーに常設展示を行った。</li> <li>・鳥取県にゆかりのある力士、オリンピック選手の記念品をロビーに展示した。</li> <li>・2007年大阪世界陸上、2015年北京世界陸上ジャマイカチーム事前合宿の記念パネル等を展示した。</li> <li>・スポーツ教室、イベント、施設等のチラシ・ポスターを掲示し、情報提供を実施した。</li> <li>・陸上競技場及び県民体育館に門松、クリスマスツリー等を設置した。</li> <li>・夜間でも花見ができるように、桜の園にほんぼりを設置した。</li> <li>・気軽に健康チェックができる、血圧計、身体測定器をロビーに設置した。</li> <li>・陸上競技場及び県民体育館に冷水器を設置した。</li> </ul>

## 5 その他

### (2) 管理上成果等特記事項

事業内容	実施状況
○施設の管理体制の強化 (職員の専門スキルの向上を図るため、各種研修会に参加し、資格取得することにより視察の管理体制を強化する)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心肺蘇生法(AEDの取り扱いを含む)の研修会の実施した。(4/23,10/16)</li> <li>・手話研修会を実施した。(5/15)</li> <li>・自衛消防訓練(総合訓練)を実施した。(8/22)</li> <li>・全国瞬時警報システム(Jアラート)の情報伝達訓練を実施した。(8/29)</li> <li>・接遇研修を実施した。(11/20)</li> <li>・第52回中国地区体育施設研究協議会に参加した。(11/28)</li> <li>・人権研修を実施した。(1/15)</li> <li>・鳥取県体育協会職員研修会に参加した。(2/20)</li> <li>・危険物取扱者(乙4類)の資格を取得した(職員1名)</li> </ul>
○利用者の安全確保 (地域住民との協議及び利用者の要望により、施設の安全対策を実施)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯対策として、園内に監視カメラを21台設置した。</li> <li>・防犯対策として、園内の夜間警備を委託した。</li> <li>・スズメバチ対策として、捕獲容器を作成し、園内7箇所に設置することにより、スズメバチの発生を抑制した。</li> <li>・遊具の定期点検は、仕様書を上回る年2回の点検を実施し、利用者の安全確保に努めた。</li> <li>・インフルエンザ、デング熱等の感染症への対策として、アルコール消毒液や防虫剤等を園内に設置した。</li> <li>・運動時の熱中症を予防するため、WBGT計の貸出、熱中症指数を掲示するなど、事故防止に努めた。</li> <li>・職員による1日2回(午前、午後)の園内巡回を実施した。</li> <li>・職員全員が緊急時に対応できるよう、心肺蘇生法、AED取扱いの研修を年2回実施した。</li> <li>・全国瞬時警報システム(Jアラート)を活用し、年1回防災訓練を実施した。</li> <li>・自衛消防隊を組織し、消防・避難訓練を年2回実施した。</li> <li>・各施設7箇所にAEDを設置した。</li> <li>・緊急時にAEDが正常に動作するよう、日常点検を実施した。</li> </ul>

障害者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績